

平成29年3月31日（金）

照会先

医政局地域医療計画課

災害医療対策専門官 曾川 伸彦(2558)

災害医療係長 平山 宏昌(2548)

(代表番号) 03-(5253)-1111

(直通番号) 03-(3595)-2194

報道関係者各位

病院の耐震改修状況調査の結果

～平成28年の災害拠点病院等の耐震化率は87.6%～

平成28年における病院の耐震改修状況調査の結果を取りまとめましたので、公表いたします。

【平成28年調査結果のポイント】

- 病院の耐震化率は、71.5%（平成27年調査では69.4%）
- このうち、地震発生時の医療拠点となる災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化率は、87.6%（平成27年調査では84.8%）

（参考）

- ・ 国土強靱化アクションプラン2015（平成27年6月16日国土強靱化推進本部決定）において、平成30年度までに災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化率を89.0%とする目標を定めています。（平成29年度には耐震化率88.3%となる見込みです。）
- ・ 調査結果は、平成28年10月に各都道府県に対して調査の依頼を行い、各都道府県からの報告に基づき、病院の耐震化の状況を取りまとめています。

- ・ 調査対象：医療法第1条の5に規定する病院
- ・ 調査時点：平成28年9月1日
- ・ 調査結果：「別紙」のとおり

(1) 病院の耐震化の状況

調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性がない病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数 (耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B) と (C) のうち、Is 値 0.3 (注 1) 未満の建物を有する病院数	(B)、(C) 及び (D) のうち、平成 29 年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数
8,464	8,464	6,050	704	141	1,569	304	100

(注 1) Is 値 0.3 未満の建物は、震度 6 強程度の地震により倒壊又は崩壊する危険性が高いとされている。

(2) 災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化の状況

調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性がない病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数 (耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B) と (C) のうち、Is 値 0.3 未満の建物を有する病院数	(B)、(C) 及び (D) のうち、平成 29 年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数
726	726	636	76	0	14	35	5

(3) 都道府県別の病院の耐震化の状況

「別紙」

都道府県	調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性がある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性がない病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数(耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、1s値0.3未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、平成29年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数 (E)	耐震化率(%) 回答病院数	平成29年度末の耐震化率 (累込) (A) + (E) / 回答病院数
1 北海道	564	564	407	28	4	125	12	3	72.2%	72.7%
2 青森県	97	97	71	5	1	20	4	0	73.2%	73.2%
3 岩手県	92	92	63	10	2	17	3	1	68.5%	68.6%
4 宮城県	140	140	124	5	1	10	1	2	88.6%	90.0%
5 秋田県	69	69	53	0	1	15	0	0	76.8%	76.8%
6 山形県	68	68	56	1	2	9	1	0	82.4%	82.4%
7 福島県	134	134	83	18	3	30	8	1	61.9%	62.7%
8 茨城県	178	178	134	7	1	36	1	0	75.3%	75.3%
9 栃木県	107	107	76	6	2	24	3	3	71.0%	73.8%
10 群馬県	130	130	104	5	2	19	3	4	80.0%	83.1%
11 埼玉県	342	342	255	25	4	58	7	3	74.6%	75.4%
12 千葉県	286	286	207	20	3	56	9	4	72.4%	73.8%
13 東京都	653	653	467	103	35	48	31	6	71.5%	72.4%
14 神奈川県	340	340	258	37	6	39	15	4	75.9%	77.1%
15 新潟県	131	131	95	6	2	28	5	0	72.5%	72.5%
16 富山県	106	106	88	5	0	13	2	0	83.0%	83.0%
17 石川県	96	96	68	5	2	21	3	3	70.8%	74.0%
18 福井県	68	68	55	4	0	9	0	0	80.9%	80.9%
19 山梨県	60	60	49	2	0	9	2	1	81.7%	83.3%
20 長野県	130	130	83	9	2	26	6	4	71.5%	74.6%
21 岐阜県	102	102	72	14	1	15	5	1	70.6%	71.6%
22 静岡県	182	182	157	14	0	11	5	1	86.3%	86.8%
23 愛知県	323	323	238	37	8	40	13	3	73.7%	74.6%
24 三重県	100	100	72	4	4	17	6	2	72.0%	74.0%
25 滋賀県	57	57	51	4	0	2	0	0	89.5%	89.5%
26 京都府	170	170	102	25	3	40	18	3	60.0%	61.8%
27 大阪府	526	526	331	50	15	130	21	3	62.9%	63.5%
28 兵庫県	353	353	246	33	3	71	16	8	69.7%	72.0%
29 奈良県	77	77	60	10	0	7	4	2	77.9%	80.5%
30 和歌山県	83	83	55	4	1	23	3	0	66.3%	66.3%
31 鳥取県	44	44	34	4	0	6	2	1	77.3%	78.5%
32 島根県	51	51	41	2	0	8	0	0	80.4%	80.4%
33 岡山県	165	165	109	16	3	37	8	3	66.1%	67.9%
34 広島県	244	244	167	21	4	52	12	1	68.4%	68.9%
35 山口県	147	147	96	14	2	35	10	1	65.3%	66.0%
36 徳島県	111	111	73	10	2	26	5	5	65.8%	70.3%
37 香川県	90	90	58	12	2	18	6	1	64.4%	65.6%
38 愛媛県	141	141	97	16	4	24	11	5	68.8%	72.3%
39 高知県	131	131	87	19	7	18	11	4	66.4%	69.5%
40 福岡県	462	462	303	35	3	121	13	4	65.6%	66.5%
41 佐賀県	107	107	75	0	0	29	0	0	70.1%	70.1%
42 長崎県	151	151	101	12	3	35	8	3	66.9%	68.9%
43 熊本県	213	213	139	14	1	59	4	3	65.3%	66.7%
44 大分県	157	157	128	4	1	24	3	1	81.5%	82.2%
45 宮崎県	140	140	102	2	1	35	0	2	72.9%	74.3%
46 鹿児島県	252	252	177	14	0	61	4	4	70.2%	71.8%
47 沖縄県	94	94	73	7	1	13	3	0	77.7%	77.7%
合計	8464	8464	6050	704	141	1569	304	100	71.5%	72.7%

(4) 都道府県別の災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化の状況

「別紙」

順位	都道府県	調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性がある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性がない病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数 (耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、1層0.3未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、平成29年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数 (E)	耐震化率(A) / 回答病院数	平成29年度末の耐震化率(見込) (A + E) / 回答病院数
1	北海道	34	34	31	2	0	1	1	1	91.2%	94.1%
2	青森県	9	9	7	2	0	0	0	0	77.8%	77.8%
3	岩手県	11	11	10	1	0	0	0	0	90.9%	90.9%
4	宮城県	16	16	14	2	0	0	0	1	87.5%	93.8%
5	秋田県	13	13	12	0	0	1	0	0	92.3%	92.3%
6	山形県	7	7	7	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
7	福島県	10	10	5	4	0	1	0	0	50.0%	50.0%
8	茨城県	15	15	14	1	0	0	0	0	93.3%	93.3%
9	栃木県	10	10	7	1	0	2	0	0	70.0%	70.0%
10	群馬県	17	17	16	0	0	1	0	0	94.1%	94.1%
11	埼玉県	17	17	14	3	0	0	0	1	82.4%	88.2%
12	千葉県	22	22	19	0	0	0	3	0	86.4%	86.4%
13	東京都	81	81	75	6	0	0	3	0	92.6%	92.6%
14	神奈川県	35	35	29	6	0	0	3	0	82.9%	82.9%
15	新潟県	14	14	12	1	0	1	1	0	85.7%	85.7%
16	富山県	8	8	8	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
17	石川県	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
18	福井県	9	9	9	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
19	山梨県	9	9	8	0	0	0	0	0	88.9%	88.9%
20	長野県	11	11	11	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
21	岐阜県	12	12	10	2	0	0	0	0	83.3%	83.3%
22	静岡県	22	22	21	1	0	0	1	0	95.5%	95.5%
23	愛知県	36	36	31	4	0	1	1	0	86.1%	86.1%
24	三重県	13	13	12	1	0	0	1	0	92.3%	92.3%
25	滋賀県	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
26	京都府	14	14	12	2	0	0	0	0	85.7%	85.7%
27	大阪府	19	19	14	5	0	0	2	0	73.7%	73.7%
28	兵庫県	19	19	16	3	0	0	3	0	84.2%	84.2%
29	奈良県	7	7	4	3	0	0	0	0	57.1%	57.1%
30	和歌山県	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
31	鳥取県	4	4	3	0	0	1	0	0	75.0%	75.0%
32	島根県	10	10	8	1	0	0	0	0	80.0%	80.0%
33	岡山県	10	10	6	3	0	1	2	0	60.0%	70.0%
34	広島県	18	18	15	2	0	1	1	0	83.3%	83.3%
35	山口県	14	14	10	4	0	0	2	0	71.4%	71.4%
36	徳島県	11	11	11	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
37	香川県	9	9	9	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
38	愛媛県	8	8	7	1	0	0	1	0	87.5%	87.5%
39	高知県	12	12	12	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
40	福岡県	29	29	25	4	0	0	2	0	86.2%	86.2%
41	佐賀県	8	8	7	1	0	0	0	0	87.5%	87.5%
42	長崎県	13	13	12	1	0	0	0	0	92.3%	92.3%
43	熊本県	14	14	13	1	0	0	1	0	92.9%	92.9%
44	大分県	13	13	12	1	0	0	1	0	92.3%	92.3%
45	宮崎県	11	11	10	0	0	1	0	0	90.9%	90.9%
46	鹿児島県	14	14	13	1	0	0	0	0	92.9%	92.9%
47	沖縄県	8	8	5	3	0	0	1	0	62.5%	62.5%
	合計	726	726	636	76	0	14	35	5	87.6%	88.3%

<参考>病院の耐震化状況の推移

病 院	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (耐震化率)	一部の建物に耐震性がある病院数	全ての建物に耐震性がない病院数	建物の耐震性が不明である病院数
平成17年調査	6,843 (100.0%)	2,494 (36.4%)	2,482 (36.3%)	1,209 (17.7%)	575 (8.4%)
平成20年調査	8,130 (100.0%)	4,132 (50.8%)	2,694 (33.1%)	1,010 (12.4%)	294 (3.6%)
平成21年調査	8,611 (100.0%)	4,837 (56.2%)	2,595 (30.1%)	98 (1.1%)	1,081 (12.6%)
平成22年調査	8,541 (100.0%)	4,846 (56.7%)	2,541 (29.8%)	279 (3.3%)	875 (10.2%)
平成24年調査	8,531 (100.0%)	5,235 (61.4%)	2,016 (23.6%)	268 (3.1%)	1,012 (11.9%)
平成25年調査	8,524 (100.0%)	5,476 (64.2%)	771 (9.1%)	118 (1.4%)	2,159 (25.3%)
平成26年調査	8,493 (100.0%)	5,687 (67.0%)	729 (8.6%)	122 (1.4%)	1,955 (23.0%)
平成27年調査	8,477 (100.0%)	5,880 (69.4%)	719 (8.5%)	131 (1.5%)	1,747 (20.6%)
平成28年調査 (今回調査)	8,464 (100.0%)	6,050 (71.5%)	704 (8.3%)	141 (1.7%)	1,569 (18.5%)

【病院のうち、災害拠点病院及び救命救急センター】	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (耐震化率)	一部の建物に耐震性がある病院数	全ての建物に耐震性がない病院数	建物の耐震性が不明である病院数
平成17年調査	545 (100.0%)	236 (43.3%)	257 (47.2%)	45 (8.3%)	6 (1.1%)
平成20年調査	565 (100.0%)	331 (58.6%)	209 (37.0%)	22 (3.9%)	3 (0.5%)
平成21年調査	598 (100.0%)	373 (62.4%)	205 (34.3%)	7 (1.2%)	13 (2.1%)
平成22年調査	630 (100.0%)	417 (66.2%)	203 (32.2%)	7 (1.1%)	3 (0.5%)
平成24年調査	671 (100.0%)	490 (73.0%)	169 (25.2%)	3 (0.5%)	9 (1.3%)
平成25年調査	683 (100.0%)	538 (78.8%)	103 (15.1%)	3 (0.4%)	39 (5.7%)

平成 26 年調査	691 (100.0%)	568 (82.2%)	89 (12.9%)	5 (0.7%)	29 (4.2%)
平成 27 年調査	712 (100.0%)	604 (84.8%)	88 (12.4%)	1 (0.1%)	19 (2.7%)
平成 28 年調査 (今回調査)	726 (100.0%)	636 (87.6%)	76 (10.5%)	0 (0%)	14 (1.9%)

(注1) 平成 17 年調査は、四病院団体協議会・厚生労働科学研究班による調査

(注2) 耐震化率は全ての建物に耐震性のある病院数を回答病院数で除したもの。

(注3) 建築物の耐震改修の促進に関する法律が改正され、階数 3 かつ床面積 5,000 m²以上の病院は耐震診断を行うことが義務化されたことを踏まえ、平成 25 年調査から、昭和 56 年以前（建築基準法改正前）に建築された建物で耐震診断をしていない建物がある病院は、「耐震性が不明な病院」として整理している。